【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成28年10月13日(2016.10.13)

【公開番号】特開2015-132866(P2015-132866A)
【公開日】平成27年7月23日(2015.7.23)
【年通号数】公開・登録公報2015-046
【出願番号】特願2014-2310(P2014-2310)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/50　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/50　　６８０Ａ
Ｇ０６Ｆ　17/50　　６１２Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成28年8月23日(2016.8.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光源からの光のニアフィールド分布からモンテカルロシミュレーションに用いる光線モデルへ変換する光線モデル形成方法であって、
前記光源からの光をニアフィールド測定装置で測定してニアフィールド測定データを入力し、
前記入力したニアフィールド測定データを、前記光源の位置に関しては、一様サンプリング法を用い、当該位置における方向の光線の生成には、重点サンプリング法を用いることにより、前記モンテカルロシミュレーションに用いる光線モデルを生成することを特徴とする光線モデル形成方法。
【請求項２】
前記請求項１に記載した光線モデル形成方法であって、前記光源から前記ニアフィールド測定装置の受光面までの光学系のランダム性が小さい場合に適用されることを特徴とする光線モデル形成方法。
【請求項３】
光源からの光のニアフィールド分布からモンテカルロシミュレーションに用いる光線モデルへ変換する照明器具設計支援装置であって、
前記光源からの光をニアフィールド測定装置で測定してニアフィールド測定データを入力する入力部と、
前記入力したニアフィールド測定データを、所定のサンプリング法を用いることにより、前記モンテカルロシミュレーションに用いる光線モデルを生成する演算処理部と、
前記演算処理部により生成された光線モデルを出力する出力部とを備えている照明器具設計支援装置において、
前記演算処理部は、前記光源の位置に関しては、一様サンプリング法を用い、当該位置における方向の光線の生成には、重点サンプリング法を用いることにより、前記モンテカルロシミュレーションに用いる光線モデルを生成する演算処理部であることを特徴とする照明器具設計支援装置。
【請求項４】
前記請求項３に記載した照明器具設計支援装置において、前記演算処理部は、前記ニア

フィールド測定装置で測定して入力されるニアフィールド測定データを記憶するための記憶装置を備えていることを特徴とする照明器具設計支援装置。

【請求項５】

前記請求項４に記載した照明器具設計支援装置において、前記演算処理部は、前記光源から前記ニアフィールド測定装置の受光面までの光学系のランダム性が小さい場合に、前記光源の位置に関しては、一様サンプリング法を用い、当該位置における方向の光線の生成には、重点サンプリング法を用いることにより、前記モンテカルロシミュレーションに用いる光線モデルを生成することを特徴とする照明器具設計支援装置。